

床材のお手入れ方法

自然塗料塗装(リボス)編



天龍木材株式会社

天竜工場

静岡県磐田市宮本350

TEL.0538-66-1125

FAX.0538-66-4973

床材のお手入れ方法

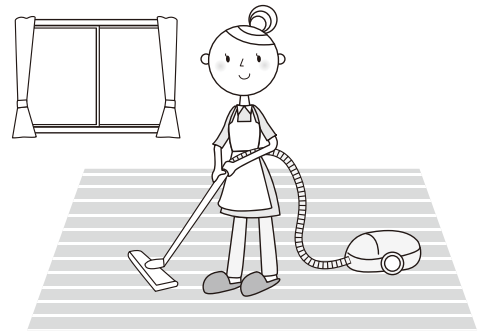
自然塗料塗装(リボス)編

1. 日常のお手入れ

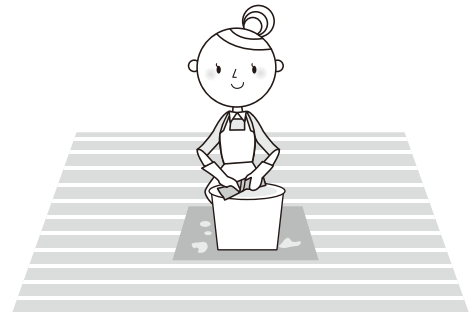
- ① 日常のお手入れは水拭きを避け、乾いた雑巾やモップで乾拭きしてください。



- ② 砂やホコリ・ゴミは箒や掃除機で速やかに取り除いてください。



- ③ 乾拭きでは取れない汚れは、水を含ませ硬く絞ったきれいな雑巾で拭き取るか、特に汚れのひどい場合は、住宅用中性洗剤を水で薄め、硬絞りしたきれいな雑巾で拭き取るようにしてください。最後に乾拭きをして床表面に水分が残らないよう乾かしてください。



注意事項

- 水をこぼした場合は直ちに拭き取ってください。水をこぼしてそのままにしておくと、変色・腐れ・膨れなどの原因になります。
- 床面は常に乾燥した状態を保つよう心掛けてください。防塵マット、水切りマットなどを敷く場合は湿気がこもりフローリングに悪影響を及ぼす可能性があります。特に雨の日などは水切りマットの下に水分が入り乾かない場合が考えられますので時折取り外し床表面を乾かすようにしてください。また防塵マット、水切りマットを使用しない場合は必ず取り外しておくようにしてください。
- 化学雑巾・化学モップのご使用はお避け下さい。

クリーニング&ワックス掛け

自然塗料塗装(リボス)編

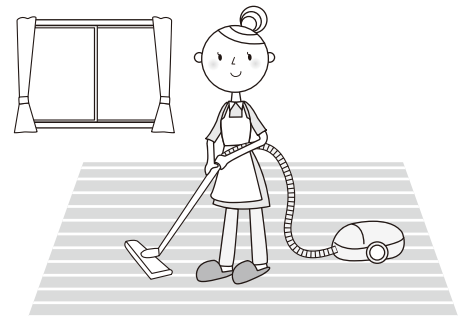
1. 少し汚れてきたのできれいにしたい場合

日常生活の中でどうしてもついてしまうほこりや手あかなど、掃除機やモップではとり去りきれない汚れをワックスクリーナーできれいにする方法

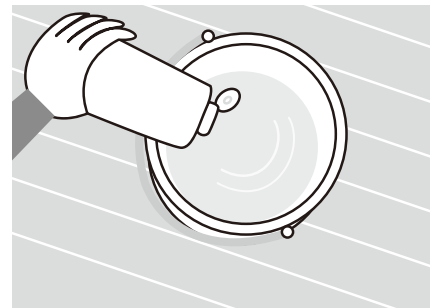
■用意するもの…グラノス(ワックスクリーナー)250cc ボトル、グラノス用希釈ボトル、ウエス(布)

手順

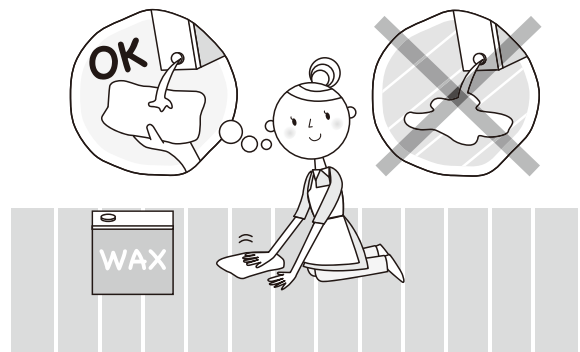
- ①あらかじめ大きな汚れ、ゴミなどはホウキや掃除機などで取り除いてください。



- ②グラノス250cc ボトルの中の前液を希釈ボトルの中に入れ3倍ほどに希釈します。



- ③希釈したグラノス水溶液をウエス(布)に染み込ませ、汚れている箇所へ刷り込むように拭いていきます。その後全体に拭き伸ばしていきます。この場合、木目に沿って薄く均一になでるように伸ばしてください。(それでも汚れが取り除けない場合は、グラノス原液でお試ください)



- ④拭き伸ばした後、表面にグラノスの液体が残らないように全体を乾拭きします。

※グラノスは必ず目立たない場所で試し塗をしてからご使用ください。

クリーニング&ワックス掛け

自然塗料塗装(リボス)編

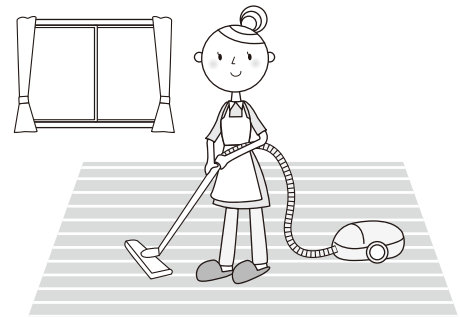
2. 汚れや浅い傷が付いたのできれいにしたい場合

グラノスではしっかりと取り除けない汚れや浅い傷などがついてしまったときのリペア方法

■用意するもの…グレイボ(蜜蝋ワックス)、スチールウール、ウエス(布)

手順

- ①あらかじめ大きな汚れ、ゴミなどはホウキや掃除機などで取り除いてください。



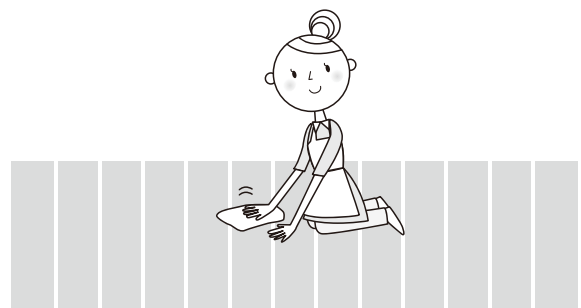
- ②汚れや傷のついた個所にグレイボ(蜜蝋ワックス)を少量塗布します。

- ③塗布した個所をスチールウールでこすります。このとき汚れや傷が除去されているのを確認しながらおこない、除去された場合は削り過ぎないように注意してください。



- ④ウエス(布)を使用し、除去された汚れや表面に残ったグレイボを除去してください。

- ⑤最後に乾いたウエスで全体を乾拭きします。



※着色塗装の場合は色落ちする場合がありますので注意してください。

※ワックスが乾かないうちは滑りやすいので転倒しないよう注意してください。

また、時間がたっても乾きが悪い場合は、乾いたウエス(布)で再度拭き取るようにしてください。

※スチールウールはDIY等でお買い求めください。

※リボス以外の自然塗料塗装を施した床材のお手入れ方法については各塗料メーカーのメンテナンス方法をご覧ください。